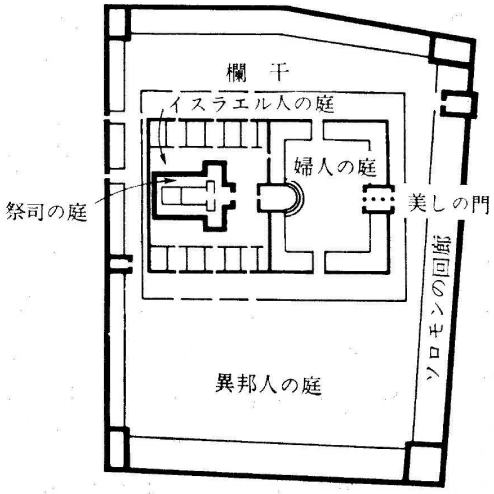
ヨハネによる福音書 2 章 13～22 節

「わたしの父の家を商売の家としてはならない」

ジョット「宮清め」



この神殿を壊してみよ。三日で建て直してみせる。

（ヨハネによる福音書 2 章 19 節）

この時代の最大の過ちの一つは、真っ当な憤りを忘れてしまったことである。

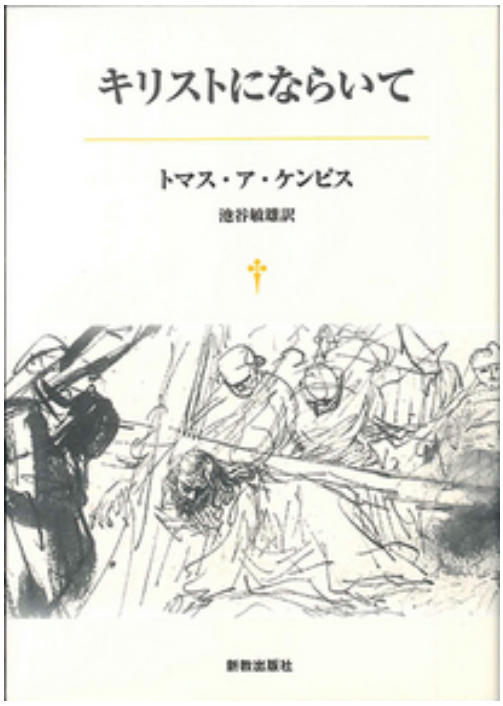
――時代評論の中から

内村 鑑三
うちむら かんぞう
1861～1930 年
キリスト教思想家
無教会派の創始者、伝道者
自身の信仰理解に基づき、社会評論も展開

今のいわゆる教会なるものが聖書の示す教会であるか、その事はまだ定まりません。・・・キリスト教会なるものは、利益のための集合でないことはもちろん、また社会改良、慈善施行のための会合でもありません。キリスト教会は、キリストによりて 聖霊をもって新たに生まれたる者の・・・団体であります。

安息日ごとに鏘々たる鐘の音に導かれて会堂に至り、そこに洋々たる音楽に心を清められ、後は白衣を着けたる教師の口より蜂蜜のごとき説教を聞かるる・・・。しかしながら・・・儀式の無用を説く聖書の言葉は、その有用を説くそれよりもはるかに荘厳で、はるかに偉大であると思います。

信仰・・・〔が〕教会を作る〔のである〕。



トマス・ア・ケンピス
1380 年頃～1471 年
ドイツ生まれの修道士、司祭
神秘的宗教思想家

キリストが・・・内に形づくられる・・・。
（ガラテヤの信徒への手紙 4 章 19 節）

校長：「わたしは　この学校をできるだけ民主的に運営するべく努力してきました。みなさんの発言を尊重して、できるだけ　わたし自身の意見はのべずに・・・」

教師：「そやから　あかんのや」と　また足立先生がヤジった。

灰谷 健次郎

はいたに　けんじろう

1934～2006年

児童文学作家、詩人

元・小学校教師

人権、教育、社会の諸問題について発言

対話のない衝突はあっても、広い意味で　衝突のない対話はない。

（朝日新聞「素粒子」）